

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

〔研究課題名〕 高齢大腿骨近位骨折患者の長期的な機能予後とCumulated Ambulation Scoreの関連性の検討

〔研究機関名〕 聖隷三方原病院

〔研究機関の長〕 山本貴道

〔研究責任者〕 野末怜蒔（リハビリテーション部・理学療法士）

〔研究の概要〕

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2025年7月3日～2026年7月31日

目的：高齢大腿骨近位部骨折患者の長期的な機能予後（移動能力）とCAS（術後の移動能力）の関連性を調べます。そのために2023年1月～2023年12月までの期間で入院時や退院後1年の外来診察時に情報を聴取し手術後3日間のCASとの関連性を調べます。

方法：カルテを用いた後ろ向き観察研究です。

■ 対象となる患者さん

2023年の1月から2023年の12月までの間に大腿骨近位部骨折を受傷し当院で手術及びリハビリテーションを実施した方。

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：

性別、年齢、BMI、骨折歴、介護者の有無、骨折側、病的骨折の有無、骨折の種類、ASAスコア、手術法、受傷から手術までの時間、入院前の住居、手術1年後の住居、入院前の移動能力、手術1年後の移動能力、1年後までの再骨折・再入院の有無、CAS（術後の移動能力）、AMTS、MMSE等

〔問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先〕

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

野末怜蒔 リハビリテーション部

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971